

いばらき
茨城のグラジオラス新品種

「常陸はなよめ」(出願公表中)



● 育成のねらい ●

本県のグラジオラスは、球根生産で全国第1位、切花生産で全国第2位に位置する重要な花き品目です。近年の輸入球根の自由化等に対応し、また、産地活性化を図るため、市場性の高い花色やホームユース需要にも対応できる本県オリジナル品種の育成が求められています。

● 育成経過 ●

この品種は、平成11年に「富士の雪」と「ハイスティール」の交配組み合わせで得られた135の実生個体から選抜しました。

特徴

- 1 市場から求められているピンク色で、白の条斑とぼかしが入ります。
- 2 大輪系で、フラワースタンド等の業務需要が期待できます。
- 3 試作した農家からは、病害虫に強く作りやすく、是非経営に取り入れたいと高い評価を得ています。
- 4 市場からは、花色、商品性に高い評価を得ています。